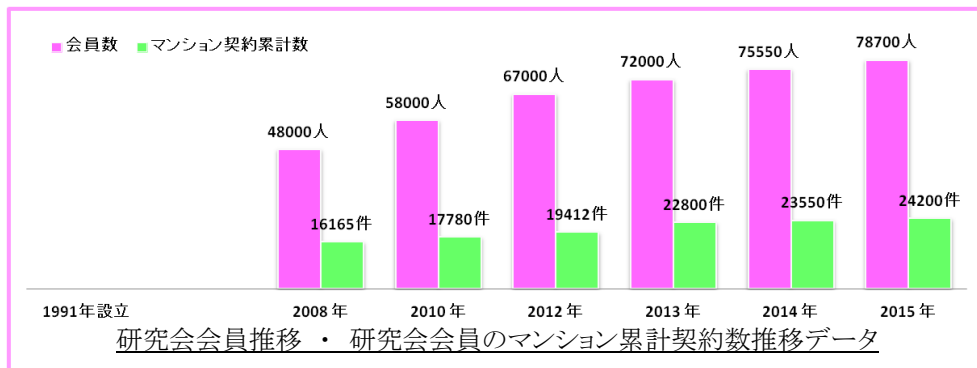


2016年1月18日
 一般社団法人女性のための快適住まいづくり研究会

一般社団法人女性のための快適住まいづくり研究会 研究会会員7万8,700人、マンション契約数2万4,200件突破

女性の社会進出によるシングル女性向けコンパクトマンション市場の拡大
 女性のためのマンション購入プロデューサー小島ひろ美が2016年マンション市場を先読み解説

一般社団法人女性のための快適住まいづくり研究会(本社:目黒区自由が丘 代表:小島ひろ美)は、1991年の設立より25年を迎えた2016年1月1日に研究会会員が7万8,700人、研究会会員がマンションを契約した数が2万4,200件を突破したことを発表いたします。



今年で設立25年目を迎える『一般社団法人 女性のための快適住まいづくり研究会』は代表の小島ひろ美を中心に、各分野の専門家が「女性が生涯にわたり安全で快適に幸せに暮らせる住まいづくり」の調査、研究、企画提案など幅広い活動を続けています。研究会では以下3つの事業を柱とし展開しております。



女性のためのかしこい
マンション購入術講座

首都圏と関西圏を中心に過去25年間で650回開催し、1か月に平均2回行っています。失敗しないための不動産会社とマンションの選び方や安全な資金計画の立て方などを公平な立場から説明します。



銀座・自由が丘・大阪
マンションライブラリー

マンションを賢く購入するためのライフスタイル・プランニングを銀座・自由が丘・大阪にて実施し、輝く女性のマンション購入を、個人に合わせて、きめ細かくサポートしています。



ディベロッパーへ女性が求めるコンパクトマンションの
提案・企画協力

25年間で蓄積した女性が希望する快適で安全な住まいのこだわりや仕様をディベロッパー等に提案し、女性達のアイデアや声を反映した「コンパクトマンションの企画協力」を行っています。企画協力したマンションは800棟を超え、いずれも完売しています。

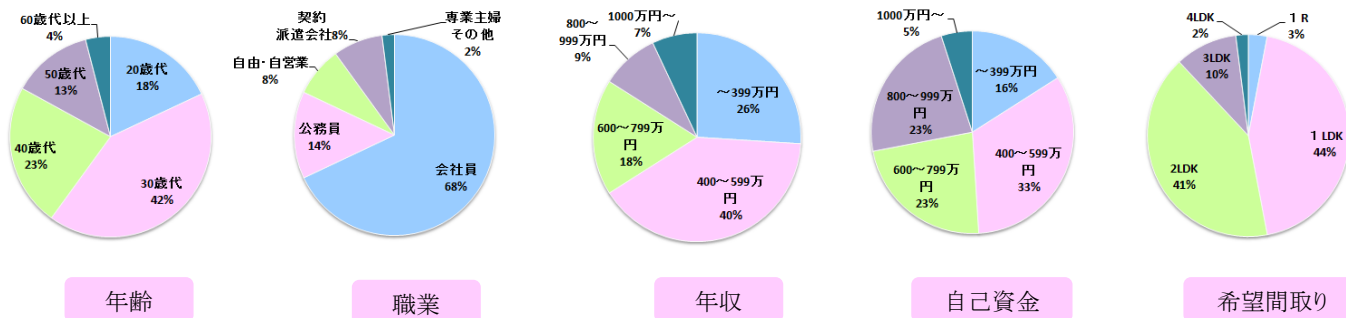
マンションを購入したいという夢をもって研究会に入会する会員数は毎年増え続けるのに対し、市場で発売されるコンパクトマンションの絶対数は、土地代と建築費の高騰などでここ数年減少傾向にあります。この状況を打開し、女性が求めるコンパクトマンションの供給を増やすことを目標に、研究会ではコンパクトマンションを企画分譲し提供する、「会員のためのセミオーダーマンション」「サクラティアラシリーズ」の分譲事業を2014年より開始いたしました。

一般社団法人女性のための快適住まいづくり研究会は、これからも女性の「快適で安全な住まいを購入する」夢を応援し、「女性が輝く日本」になる手助けとなる事業を展開していきます。

本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先
 株式会社 快適住まいづくり PR事務局(㈱イニシャル内) 担当:中島・福田・二村
 TEL:03-5572-6064 FAX:03-5572-6065 MAIL: pr@kaiteki.gr.jp

■女性のための快適住まいづくり研究会 会員組織の特徴

研究会に所属する女性の年齢は、30代、40代が主であり、最近20代後半も増加しております。職業には会社員が半数以上を占め、職種として一般事務職の方が多くという特徴があります。また、契約社員や派遣社員の方も近年増加傾向にあることがわかります。年収面は、400～599万円が40%と多く、また、マンション購入のための自己資金についても400～599万円が最も多くみられました。普段から余分な支出を抑えコツコツと貯金し、自己資金を持つケースが多いことから、仕事、プライベート、結婚、両親のこと等を視野に入れながら自分の将来をしっかりと見据えるバランス感覚をもった方が多いと考えられます。



≪女性のための快適住まいづくり研究会代表 小島ひろ美が解説する今後のマンション市場≫



一般社団法人 女性のための快適住まいづくり研究会 代表 小島ひろ美

プロフィール

- ・福岡県出身
- ・ライフスタイル・コーディネーター
- ・宅地建物取引士
- ・相続診断士

■2015年の都心新築マンション市場は？

2015年の都心新築マンションの市場は、人件費増加、地価や建築費高騰というコスト高の状況をうけ、全体的な都心新築マンション市場としては、コスト高からディベロッパーが採算の合う仕入れをしにくくなったこと、また東京オリンピックに向けて景気が上向き期待もあることをうけ、都心新築マンションの新規発売時期を後ろ倒しにするディベロッパーの動きが多くみられ、都心新築マンション供給戸数は伸び悩んだ。

この影響を受け、女性の社会進出、単身者層の増加、また女性向けローンが増加している事などから、シングル向けの都心コンパクトマンションも人気が集まるものの、供給数は需要数を下回る結果となった。

■2016年の都心新築マンション市場は？

2016年も人件費、建築費が高値を維持しそうである。その為、郊外ファミリー向けマンションの供給は販売価格がより高くなることから購入の控えが予想される。反対に、昨年に引き続き、都心ではシングル女性やDINKS向けのコンパクトマンションを希望する層が増加傾向にあるため、価格を抑えた好立地の物件が増えてくるでしょう。しかし、住宅ローン金利が大きく上がる様相はないものの、2016年4月以降は、各金融機関が実施しているキャンペーンの金利や優遇幅、期間が縮小される可能性もある。

■2016年注目すべき物件は？

すでに相場が高い人気駅よりも、都心まで30分以内の“セカンド立地”の駅近物件が狙い目。例えば自由が丘ではなく都立大学、武蔵小杉ではなく新丸子、駒込ではなく西ヶ原など。2路線以上使える駅や近々新たな路線の乗り入れ予定がある駅もお勧めである。首都圏では1人・2人世帯が全体の60%を超え、70㎡以上のファミリータイプより1LDK～2LDKの将来売りやすく、資産運用として貸せる物件を選ぶことがお勧めである。広さ(専有面積)だけにこだわらず、ワイドスパンでデッドスペースが少ない有効スペースが広いものを選ぶ事がよい。

本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先
 株式会社 快適住まいづくり PR事務局(㈱イニシャル内) 担当:中島・福田・二村
 TEL:03-5572-6064 FAX:03-5572-6065 MAIL: pr@kaiteki.gr.jp

■一般社団法人 女性のための快適住まいづくり研究会 会員の5つの特典

【入会金・年会費無料】

- ①提携不動産会社よりマンション購入時に下記の会員特典あり(見学時に「研究会会員ご紹介状」の提出が必要)
 - 1、会員優先登録・申し込み (優先的に希望住戸の登録・申し込み)
 - 2、マンション価格から会員割引
 - 3、オプションサービスまたは商品券、お祝金進呈
- ②銀座・自由が丘・大阪マンションギャラリーの自由利用
- ③企画協力・特別推薦のマンション資料の郵送
- ④注目マンションのモニター会議やプレ発表会、研究会が主催するMiniセミナーやゼミナールへの無料参加
- ⑤専門スタッフによるマンション購入の個別相談(ライフスタイル・プランニング)の利用(無料)

■一般社団法人女性のための快適住まいづくり研究会

- ・名称 : 一般社団法人女性のための快適住まいづくり研究会
- ・設立 : 1991年
- ・代表 : 小島ひろ美
- ・住所 : 東京都目黒区自由が丘2-9-6 Luz自由が丘8F
- ・女性のための快適住まいづくり研究会HPアドレス : <http://www.kaiteki.gr.jp/>

・マンションギャラリー :

- 銀座
開館時間 AM 10:30 ~ PM 8:30
※ 日曜は PM 7:00 閉館
※ 火曜は PM 5:00 ~ PM 8:30
休館日 水曜日
住所 千代田区有楽町 2-7-1 有楽町イトシアオフィスタワー 11F
TEL 03-3211-2201
- 自由が丘
開館時間 AM 10:30 ~ PM 8:30
※ 日曜は PM 7:00 閉館
休館日 火曜日
住所 目黒区自由が丘 2-9-6 Luz 自由が丘 8F
TEL 03-3718-7017
- 大阪
開館時間 AM 10:30 ~ PM 8:30
※ 日曜は PM 7:00 閉館
休館日 火曜日・水曜日
住所 大阪市北区芝田 1-14-8 梅田北プレイス 10F
TEL 06-6376-2244

本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先

株式会社 快適住まいづくり PR事務局(株イニシャル内) 担当:中島・福田・二村
TEL:03-5572-6064 FAX:03-5572-6065
MAIL: pr@kaiteki.gr.jp

株式会社 快適住まいづくり 広報
TEL:03-3718-7017 FAX:03-3718-7015